



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



W E E K L Y R E P O R T

生きること活かすこと

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2013年11月11日発行 第374号

2013-2014年度 No. 14



本日のプログラム

平成25年11月11日
会員卓話 『私の業界』
小篠 ゆま 様
小笠 裕子 様

クラブからのお知らせ [10月28日例会]

● 平松会長挨拶

大阪のリッツカールトンホテルは、大阪出張の際に、昔、よく利用していました。

ブッフスタイルの朝食は高い価格設定でしたが、珍しいフレッシュジュースを楽しみにしていただいただけに、今回の報道には、がっかりさせられました。

依頼を受けて企業の役員管理職研修を行うことがあります。昨今では「企業に秘密はない」という話をよくします。社員一人一人は孤独ですから、納得できない企業実体があれば、意識しないままtwitterにつぶやき、LINEで伝え、Face bookに載せます。

企業名を明らかにしなければ大丈夫だと思っているのですが、拡散した情報はいずれ特定情報としてメディアに流れ着きます。

会社内で不利益情報に接したときに、一方で改善を指示すると共に、他方で如何に率先して事実を関係各所に伝達するかスピードが問われる時代になっています。当クラブ会員の皆様が経営する企業では無縁のことでしょうか。



● 渡辺幹事報告

【11月の例会スケジュールについて】

- 11月4日(第一週)は祝日で休会です。
- 11日(第二週)は「会員卓話」で、小笠さんと小篠さんがお話をくださいます。
- 18日(第三週)は駐日カナダ大使にお越しいたぎます。
- 25日(第四週)は、弁護士の岩倉正和先生にお越しいたぎます。先生は弁護士として数々の著名な案件でご活躍ですが、明治の元勲岩倉具視の6代目の子孫でもあります。当日は、「岩倉具視使節団」について貴重なお話をしてくださる予定です。各週お休みなきようご出席をお願い申し上げます。また、11月11日は例会終了後、「理事会」を予定しておりますので、合わせてご確認をお願い申し上げます。
- ガバナー公式訪問時にお預かりいたしました「復興支援義捐金箱」を集計いたします。本日は最後に各テーブルを回りますので、ご協力宜しくお願い致します。
- 11月19日(火)山の手東合同例会の案内をさせていただきます。ご出席をお願い致します。



東京六本木ロータリー・クラブ

T O K Y O
R O P P O N G I
R O T A R Y C L U B

2013年10月3日
金沢北ロータリー・クラブ
『創立40周年記念例会・祝賀会』

2013年10月3日16時より金沢北ロータリー・クラブ創立40周年記念例会が金沢市アートホールで行われました。

友好クラブである京都洛北RC・相模原南RC・東京小石川RCからも大勢の方が参加されており、東京六本木RCは会長・幹事を含め10名の会員が参加致しました。

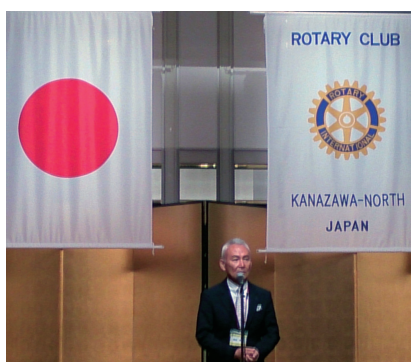
そして二代目林家木久蔵師匠による記念講演があり、会場を移動してホテル日航金沢鶴の間にて記念祝賀会が盛会に開催されました。

記念祝賀会では金沢三茶屋街芸妓さんによる長唄と金沢風雅が披露され開宴となり、チャーターメンバーである金沢北RC初代幹事木村さんと東京六本木RCの浅田さんがスピーチをされました。アトラクションでは琉球楽団による琉球音楽と踊りがあり、浅田さんもステージで40周年の御祝いを楽しそうに嬉しそうに踊っていたのが印象的でした。

他クラブの歴史とその節目の機会に触れ、とても良い経験をさせていただきました。

参加者一同金沢北RCの皆様と浅田さんに心より敬意と感謝を申し上げます。

(記：広報・週報委員長 片岡 雅敦)





2013—14年度 第2回クラブ協議会

10月21日、13時より第2回クラブ協議会が開催されました。次年度(2014-15年度)、10周年を迎えるにあたり、理事会でも協議・審議して参りましたが、会員の皆様との忌憚のない意見交換の場となり有意義な協議会となりました。

最初に、平松会長より

- ① 理事会でも承認を頂いた、「10周年実行委員会」のメンバー構成についての報告。
- ② 10周年の開催時期についてどう考えるか。
- ③ 記念事業として何をすべきか。
- ④ 記念式典での基調講演をどうするのか。
- ⑤ 晩餐会でのアトラクションはどの程度を考えるのか。

上記について、理事会での協議の経緯や、また当クラブの5周年の式典を参照し、他クラブの周年事業を例に取りながらお話になりました。

その後、テーブルごとに10分程度テーマについてディスカッションをして頂き、代表者に発表をして頂きました。そして、最後に10周年実行委員会の委員長でもある平松会長よりまとめて頂きました。

- ① 開催時期については、12月8日というピンポイントな日程や、秋も深まってきたところか春先で、国内外の行事と重ならない日程を調整する。
- ② 基調講演など、一方的な講演ではなく、参加型の講演とし、何かの意見を導くというスタイルの提案や、役に立ったと思えるような方を招くべきなど、また予算面も考慮した人選も必要との考えも述べられた。
- ③ 10周年を迎えるにあたり、「テーマ」を決める。それに即した内容のスピーカーや記念事業・式典について検討するべきである。
- ④ セレモニーはシンプルでエレガントをモットーに構成する。
- ⑤ 参加者が楽しかったと思えることが大切。
- ⑥ いままで取り組んできた奉仕活動の内容を振り返り、記念事業として何が良いか考える。

短い時間ではありましたが、活発な意見交換がなされました。貴重なご意見ありがとうございました。

(記：幹事 渡辺 美智子)

復興のチャーム「駅伝部のたすき つないだ」

(2013年9月13日「日本経済新聞」夕刊より)

9月4日、福島県南相馬市で「福島県中学校体育大会駅伝競走大会」の地区予選が開催され、東京六本木RCが郡山アーバンRCとの共同で東日本大震災復興支援活動として寄贈した新ユニフォームを着て、飯舘村立飯舘中学校の生徒達が元気に街道



を走りました。

地元にも勇気を与えた駅伝の記事が9月13日付「日本経済新聞」夕刊に掲載されたので、ご紹介します。

(新聞掲載の情報は、杉本会員より頂きました。)

※記事全文は、Webサイトに掲載致します。





ニコニコBOX情報

山中 祥弘さん

本日の卓話ありがとうございます。日本再生は教育再生から。よろしくお願いします。

小笠 裕子さん

大竹様、本日の卓話楽しみにまいりました。よろしくお願いします。

脇若 英治さん

食欲の秋ということで恒例の一時帰国です。ロンドンもいいけど東京にはかなわない。

宇佐見 千嘉さん

今日は久しぶりに脇若様の顔も拝見でき、アメリカンファミリー創業者大竹美喜様のお話もし楽しみにさせていただきます。

日下部 真治さん

今年の秋は短いようです。紅葉を楽しめる機会をのがさないようにしたいものです。

平松 和也さん

大竹美喜様、本日の卓話を楽しみにしています。

松島 正之さん

大竹さん、ご無沙汰しています。本日のお話、大変楽しみにしています。

秋津 壽男さん

先日卓話していただいた、眼科の坪田教授が、本日の「主治医が見つかる診療所」にゲスト出演されます。ぜひごらん下さい。

山本 良樹さん

頑張れボストンレッドソックス！

渡邊 滋さん

台風一過、すっかり秋らしくなりましたね。「白壁の向う側から秋の声」 渡辺鮎太

10月28日 合計 36,000円
累計 744,000円

次回のプログラム

平成25年11月18日
卓話『日加関係』
駐日カナダ大使
マッケンジー・クラグストン 様

プロフィール

1950年6月19日神戸に生まれる。
1982年、外務・国際貿易省入省。1985-97年の間に二度、在日カナダ大使館勤務となり、広報官および商務官を務める。
2000年、在大阪カナダ総領事として再び日本に赴任し、2003年、在日カナダ大使館公使兼副館長に就任。2009-2012年、駐インドネシア、東ティモール兼東南アジア諸国連合(ASEAN)カナダ大使を務める。
オタワの本省ではアフリカ南部タスクフォース、国際金融・投資局、対米貿易・経済政策局、国際経済局などの職務を歴任。
1997年、政策顧問として枢密院に出向、その後本省で人事・上級管理局長を務める。
1974年にトレント大学で学士号(歴史学、国際政治学)を、1977年にクイーンズ大学で修士号(行政学)を取得。英語、フランス語、日本語に堪能。家族は妻ポーラ・パワーズと二人の息子アンガスとダンカン。
2012年9月12日 駐日カナダ大使に任命され、12月14日 天皇陛下へ信任状を捧呈する。



酉の市(浅草鷲神社)

10月28日の例会出席率(暫定)

・会員の例会出席数(出席率) 33名(77%)
・ゲスト・ビジターの参加者数 7名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



森の町内会
問伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための問伐と問伐材の有効活用に関与します。

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 平松 和也 幹事 渡辺 美智子 広報委員長 安井 悦子 広報・週報委員長 片岡 雅敦 広報・週報副委員長 小篠 ゆま

事務局》〒106-0031東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:http://www.tokyoroppongi-rc.jp/